

教科(科目)	公民(公共)	単位数	2単位	学年(コース)	2年次
使用教科書	実教出版 『公共』				
副教材等	実教出版 『ズームアップ公共資料』、実教出版 『公共演習ノート』				

1 グラデュエーション・ポリシー及びカリキュラム・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	<p>～卒業までにこのような資質・能力を育みます～</p> <p>①本校の特色及び取組を生かした高大接続、教育課程の編成、授業改善により基礎学力の向上を図るとともに、さらなるキャリア教育の実践を推進します。</p> <p>②規律ある学校生活の中で基本的生活習慣を確立し、時代の変化に対応できる能力の向上を図ります。</p> <p>③生徒一人一人の良さや可能性を伸ばし、自立した社会生活を営むことができる力を育てるとともに、生徒の自己実現を図ります。</p>
カリキュラム・ポリシー	<p>～上記の資質・能力を育成するため、このような教育活動を行います～</p> <p>総合学科の本校では多様な科目開設という特徴を生かした教育活動を展開し、「産業社会と人間」を基本として3年間を見通したキャリア教育を充実させます。また、地域と連携した実習や就労体験等、地域の教育資源を活用して教養、人間性及び社会性を育てます。</p> <p>①多様な進路希望に対応する選択科目を設け、資質、能力の育成に相乗的であるように教科等横断的な視点に立った指導であること。</p> <p>②学習の継続性に配慮し、主体的・対話的で深い学びが実践できるような基礎基本を重視した教育課程を編成する。</p> <p>③ICTの活用も含め、生徒個々が自身の進路希望を意識した学習態度の早期醸成と高揚につなげられるものであること。</p> <p>④学校設定科目「キャリア実習」をはじめ、科目の設定にあたり地域産業、地域の人材を生かした授業展開ができること。</p>

2 学習目標

<p>人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸問題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。</p> <p>(1) 現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。</p> <p>(3) よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。</p>
--

3 指導の重点

<p>① 現実社会の諸課題の解決に向けて、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。</p> <p>② よりよい社会の実現を視野に、現代社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。</p>
--

4 評価の観点の趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>知識：現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解しようとしている。</p> <p>技能：諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けようとしている。</p>	<p>現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養おうとしている。</p>	<p>よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深めようとしている。</p>

5 評価規準と評価方法

評価は次の観点から行います。			
	知識・技能 a	思考・判断・表現 b	主体的に学習に取り組む態度 c
評価方法	<p>以上の観点を踏まえ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小テストの分析、 ・定期考査の分析 ・レポートやワークシート、意見文、提出物などの内容の確認 ・授業中の発言、作業への取組などから、総合的に評価します。 	<p>以上の観点を踏まえ、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期考査の分析 ・レポートやワークシート、意見文、提出物などの内容の確認 ・プレゼンテーションや発表、討論への取組、また授業中の発言の観察などから、総合的に評価します。 	<p>以上の観点を踏まえ、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションや発表、討論への取組、また授業中の発言の観察 ・レポートやワークシート、意見文、提出物などの内容の確認 ・授業中の発言、作業への取組などから、総合的に評価します。

6 学習計画

月	単元名	授業時数	学習活動(指導内容)	評価の観点	評価方法
4	第1章 社会を作る私たち 第2章 人間としてよく生きる	4	<ul style="list-style-type: none"> ・青年期とは ・自己形成の課題(1) ・自己形成の課題(2) ・職業生活と社会参加 ・伝統・文化と私たち ・古代ギリシアの人間観 ・科学と人間 ・自由の実現 ・社会を作る人間 	a c a b	<p>発言等の様子 (行動の確認)</p> <p>授業ノート・ワークシート (記述の確認)</p>
4 5	第3章 他者とともに生きる	4	<ul style="list-style-type: none"> ・人間と幸福 ・公正な社会を目指して 	a b b c	<p>授業ノート・ワークシート (記述の点検)</p> <p>発言等の様子 (行動の確認)</p>
5	第4章 民主社会の倫理 第5章 民主国家における基本原理	5	<ul style="list-style-type: none"> ・人間の尊厳と平等 ・自由・権利と責任・義務 ※男女共同参画社会を実現するには ・民主政治の成立 ・民主政治の基本原則 ・民主政治のしくみと課題 ・世界の主な政治制度 	a b b c	<p>授業ノート・ワークシート (記述の点検)</p> <p>発言等の様子 (行動の確認)</p> <p>※第1回定期考査</p>

6	第1章 日本国憲法の基本的性格	5	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国憲法の成立 ・日本国憲法の基本的性格 ・自由に生きる権利 ・平等に生きる権利 ・社会権と参政権・請求権 ・新しい人権 ・人権の広がり と公共の福祉 	a b a b b c	発言等の様子 (行動の点検) 授業ノト・ワークシート (記述の確認) 小テスト(記述の分析)
6 7	第2章 日本の政治機構と政治参加	3	<ul style="list-style-type: none"> ・平和主義とわが国の安全 ・こんにちの防衛問題 ※防犯カメラの設置とプライバシー ・政治機構と国会 ・行政権と行政機能の拡大 ・公正な裁判の保障 	a b b c	授業ノト・ワークシート (記述の点検) 発言等の様子 (行動の確認)
7		4	<ul style="list-style-type: none"> ・地方自治と住民福祉 ・政党政治 	b c b c	授業ノト・ワークシート (記述の点検) 発言等の様子 (行動の確認) ※第2回定期考査
7 8		4	<ul style="list-style-type: none"> ・選挙制度 ・世論と政治参加 	a b b c b c	授業ノト・ワークシート (記述の点検) 発言等の様子 (行動の確認) レポート・ワークシート (記述の点検)
9	第1章 現代の経済社会	6	<ul style="list-style-type: none"> ・経済主体と経済活動の意義 ・経済社会の変容 ・市場のしくみ ・市場の失敗 ・現代の企業 ・国民所得 ※大きな政府と小さな政府のどちらが望ましいか 	a b b c b c	授業ノト・ワークシート (記述の点検) 発言・協議等の様子 (行動の確認) 発言・協議等の様子 *第3回定期考査
9 10		6	<ul style="list-style-type: none"> ・経済成長と国民の福祉 ・金融の役割 ・日本銀行の役割 ・財政の役割と租税 ・日本の財政の課題 ※財政再建をどのように進めるべきか 	b c b c a b	発言等の様子 (行動の確認) 発言等の様子 (行動の確認) 授業ノト・ワークシート (記述の点検) 小テスト(記述の分析)

10 11 12	第2章 日本経済の特質と 国民生活	1 2	<ul style="list-style-type: none"> ・戦後日本経済の成長と課題 ・転機に立つ日本経済 ・経済社会の変化と中小企業 ・農業と食料問題 ・消費者問題 ・公害の防止と環境保全 ・労働問題と労働者の権利 ・こんにちの労働問題 ※望ましい働き方を実現するために	a c b c a c	レポート・授業ノート・ワークシート (記述の点検) 小テスト(記述の分析) 発言等の様子 (行動の確認) 第4回定期考査
12		5	<ul style="list-style-type: none"> ・社会保障の役割 ・社会保障制度の課題 ※これからの福祉社会を考える ※安心して暮らせる豊かな社会をめざして	a c b c b c	レポート、授業ノート・ワークシート (記述の点検) 発言・協議等の様子 (行動の確認) 発言・協議等の様子 (行動の確認) 小テスト(記述の分析)
12 1	第1章 国際政治の動向と 課題	6	<ul style="list-style-type: none"> ・国際社会と国際法 ・国際連合と国際協力 ・こんにちの国際政治 ・人種・民族問題 ※アフリカの課題 <ul style="list-style-type: none"> ・軍拡競争から軍縮へ ・国際平和と日本の役割 	a c b c	レポート、授業プリント (記述の点検) 発言・協議等の様子 (行動の確認)
1 2	第2章 国際経済の動向と 課題 持続可能な社会づくりの主体となる 私たち	6	<ul style="list-style-type: none"> ・貿易と国際収支 ・外国為替市場のしくみ ・第二次世界大戦後の国際経済 ・地域的経済統合の進展 ・国際経済のつながりと課題 ・発展途上国の諸課題と日本の役割 ※SDGsの実現の実現に向けて 上記の授業計画は、適宜変更や入れ替えがあります。	a c b c b c b c	発言・協議等の様子 (行動の確認) レポート・ワークシート (記述の点検) 発言・協議等の様子 (行動の確認) 小テスト(記述の分析) *第5回定期考査

計70時間 (50分授業)

7 課題・提出物等

- ・授業の内容に応じて、ワークシートや課題に取り組みます。
- ・各単元のまとめとして、確認ワークシート等に取り組み、提出することになります。
- ・授業内容に応じて、ワークシートやレポート等を作成し、提出することになります。
- ・授業内容に応じて、作成したレポートやワークシート等を等を使い、ディスカッションやプレゼンテーションを行いません。その際に互いの評価表等を作成し、提出することになります。

8 担当者からの一言

普段からニュースや新聞、インターネット等で、時事問題に関心を持ち、「今現在世の中で何が起きているのか、また何を身に付けなければならないのか」という視点を持って臨んでください。そして、複雑な現代社会の内容を単なる暗記ではなく、深い意味で理解し、自分なりの意見や考えが持てるように熱意を持って学習に取り組んでください。

